

企画委員会より

2009年日本国内及び 日系海外のボンド磁石生産推定

企画委員長 木之下 修平
(DOWA エレクトロニクス(株))

2009年の日本ボンド磁性材料協会の日本国内の業界推定値は重量 8,560 T（対前年比 70%）、金額 161 億円（前年比 70%）の見込みとなりました。フレキシブルボンド磁石、リジッドボンド磁石、希土類ボンド磁石の全ての分野で、重量・金額ベースともに、リーマンショックの影響から、前年比で大幅な減少という結果となりました。

分野別動向を下記に示します。

1. フレキシブルボンド磁石

2009年は、全ての分野で前年割れの状況となりました。回転系については、リーマンショックの影響は、1Qを底にして、その後は、緩やかな回復が見られました。吸着・健康・雑貨関連製品は、堅調ではあるものの、前年割れの状況です。

結果として、大幅な減少となりました。

2. リジッドボンド磁石

2009年は、全ての分野で前年割れの状況となりました。1Qを底にして、その後は、緩やかな回復が見られましたが、需要の大半を占めるOA機器用途が、リーマンショックの影響による、オフィス需要の減退により、大幅な減少となりました。

3. 希土類ボンド磁石

2009年は、全ての分野で前年割れの状況となりました。リーマンショックの影響は、1Qを底にして、その後は、緩やかな回復が見られましたが、主力分野の車載・回転系の需要は大幅な減少となりました。

2009年国内ボンド磁石生産推定

	重量 T	前年比%	金額億円	前年比%
フレキシブル	2,530	70	19	70
リジッド	5,670	70	84	70
希土類	360	69	58	66
合計	8,560	70	161	70

2009年日本国内及び日系海外のボンド磁石生産金額推定

	国内		海外		合計	
	金額億円	前年比%	金額億円	前年比%	金額億円	前年比%
フレキシブル	19	70	5	40	24	61
リジッド	84	70	42	46	126	60
希土類	58	66	182	70	240	69
合計	161	70	229	63	390	65

企画委員会より

2009年内外BM市場動向

企画委員長 木之下 修平
(DOWA エレクトロニクス株)

企画委員会では、国内および海外でのボンドマグネット生産・市場動向について、会員投票会社から提出された国内生産・海外生産実績数値と毎年12月に開催される世界ボンド磁石統計討論会での内容をもとに重量および金額の業界推定値を作成しております。

これらはフレキシブルボンド磁石、リジッドボンド磁石、希土類ボンド磁石の分野別映像・音響機器、回転、OA、家電、自動車、吸着・雑貨という用途別に分類されております。

2009年度のボンド磁石国内生産は重量ベースで8,560トン(前年比70%)、金額ベースで161億円(前年比70%)、生産は金額ベースで229億円(前年比63%)と推定しております。

1. フレキシブルボンド磁石

2009年の国内は、金額ベースで19億円(前年比70%)と推定しております。

2008年のサブプライムローン問題に端を発した世界経済不況が2009年に大きく影響を及ぼしました。年後半には回復基調が見られましたが、

年前半の大幅な減少をカバーすることは出来ず、全用途において減少したと予測いたしました。

2. リジッドボンド磁石

フレキシブルフェライトボンド同様、経済不況の影響は大きく、2009年の国内は、金額ベースで84億円(前年比70%)と推定しております。

全用途において減少しましたが、省エネ・環境ニーズの高まりから回転用途への拡大が今後期待されます。

3. 希土類ボンド磁石

2009年の国内は、金額ベースで58億円(前年比69%)と推定しております。

世界経済不況の影響は希土類ボンド磁石分野も例外ではなく、全用途で大幅に減少しました。回転用途や自動車用途では年後半には顕著な回復が見られましたが、年前半の大幅な落込みをカバーするには至りませんでした。他分野同様、省エネ・環境ニーズの高まりをきっかけに需要増が期待されます。

	国内		海外		合計	
	金額億円	前年比%	金額億円	前年比%	金額億円	前年比%
フレキシブル	19	70	5	40	24	61
リジッド	84	70	42	46	126	60
希土類	58	66	182	70	240	69
合計	161	70	229	63	390	65